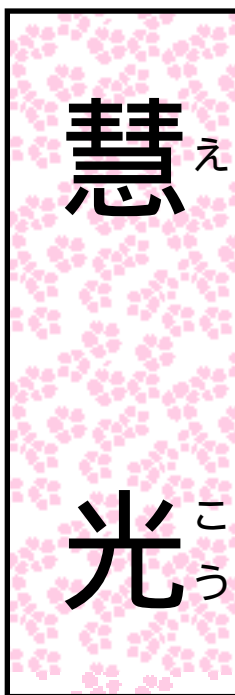




花の大きさは直径2～3センチ、愛らしい花です (1日撮影)



金光寺寺報 第183号 発行所 金光寺 宮崎県西臼杵郡 五ヶ瀬町大字鞍岡 5927番地 0982 83-2338

今月のことば

一生悪を造るとも 弘誓に値いて救われる

今月の法語は、「正信偈」にある「一生造悪値弘誓 至安養界証妙果」〔一生悪を造れども弘誓に値ひぬれば 安養界に至りて妙果を証せしむといへり〕のおこころを詠われたものです。これは、七高僧の第四祖であります道綽禅師(562～645)の教えを称えられたご文の一部です。

胸に手をあててわが身の姿を省みるとき、ときには善いことをもし、殊勝な心がけの言葉を言ったとしても、その内実はそれとは裏腹な煩惱が起ってくることは如何ともし難いのです。貪欲の煩惱をおさえたかと思うと、一方では瞋恚や愚痴の煩惱が燃え上がっている。あわてて瞋恚の煩惱をおさえても、また貪欲や愚痴の煩惱の火が吹き出してしまい、どうすることもできないのが私たち人間のすがたといえましょう。

そのような悪人でも、いや、そのような悪人なればこそ、救わずにはおれないという、悲痛な誓願をたてられたのが阿弥陀如来でありました。

私たちはこのような尊い教えにはからずも出遇わせていただくのですが、それによってその人の人生が転換するような大きな出遇い、そのことを「弘誓に値いて 救われる」と示されます。このように、本願との出遇いを「値」という漢字で示されました。「あう」といってもいろいろな漢字がありますが、「値う」とは、ねじ付きの蓋が寸分の隙間もなくピタッとあわさった状態をいいます。この罪業深い器しか持ちあわせていないこの私のためのご本願に出遇えた喜びを、この言葉に込められているのでしょうか。

(本願寺出版社刊「大乘」誌より転載)

仏事お休みのお知らせ

下記の日は緊急を除き、仏事は行いません。ご協力をお願いします。

Table with dates and days of the week for Buddhist observance breaks. Includes dates like 9月8日(木) and 10月15日(土).

8月、次の金光寺門信徒の方がご往生なさいました。謹んでお悔やみ申し上げます。

Table listing names and dates of deceased members, such as 萩原 甲斐 様 and 馬見原 稲田 様.

ホームページ開いています。 URL http://konkhoji.jp/ 9月2日現在 アクセス数 77,866人

夏の暑さを忘れさせてくれたリオオリンピックと甲子園の高校野球が終わり、何を楽しみにこれから過ごしていかばいいのかわからなくなりました。リオオリンピックは卓球の福原愛ちゃんの涙とコメントに感動し、陸上男子の四×100mリレーの銀メダル獲得に興奮しました。三走からアライオンにバトンが渡った時は、出ない東京オリンピックに金メダルを期待しましょう。甲子園が終わった後、吹奏楽と高校野球についての番組がBSの五チャンネルで見ましたが、見たかったです。吹奏楽に入部したのですが、応援する側とプレーする側の取材をした番組は感動ものでした。特に千葉県の高校野球も楽しみ、習志野高校吹奏楽部の応援も楽しみと言った言葉に涙が流れました。二百人の演奏は本当に凄かったです。(住職 松井卓郎)

住職ひとりごと

仏教用語豆辞典

道場 (どうじょう)

「タノモリ」「ドレレ」道場というところ、どうも武道の道場を思い浮かべますね。剣道や柔道などの「道」を実践する「場」という意味でしょう。

うが、最近では、受験道場やカラオケ道場など、いろんな道場ができました。道場は、本来、お釈迦さまが悟りを開いたところを意味します。仏教では、「道」は悟りのことですから、お釈迦さまが悟りを得た「場」、つまり、ブツタ・ガヤの菩提樹下の金剛座が「道場」なのです。それがやがて、ところはどこでもよく「悟りを開く場所」をいうようになり、さらに、一般に「修行をする場所」となりま

初期の浄土真宗では、まだ寺院ではないが、信者が集まって念仏を称えるところを「道場」「念仏道場」と呼んでいました。この仏教語が、武芸を練習する場となったのですが、身体を鍛錬するだけでなく、精神をも修養したのです。いろんな道場へ通う皆さん、技術習得だけでなく、精神修養も心掛けてください。 (本願寺出版社発行 辻本敬順著 仏教用語豆辞典一〇〇PART-1から)

蓮の花のお徳 1

「盆と正月が一緒に来たよ
うね。」普段口にするこ
でできないご馳走をいただく時
などによく聞く、あるいは、
よく言う言葉です。

今年も八月十三日から十五
日まで二十四軒、二十五人の
方の初盆参りのご縁をつとめ
ました。その際、本願寺出版
社が発行するお盆用の施本を
初盆を迎えられたご家庭に差
し上げました。

この施本、実は私の楽しみ
でもありません。布教使の先生
や阿弥陀さまに帰依された方々
のお取次ぎを読めますし、知
らないことを教えていただく
ことも多々あります。

今年の施本からも尊いお示
しを読ませていただきました。
一つは、昔からの疑問だった
「七夕に何故お墓にお参りす
るのかな」が解決できたこと

です。広島県専教寺ご住職で
前中央仏教学院長（本山が運
営している浄土真宗の教学な
どを学ぶことのできる学院）
白川晴顕先生が正月を迎える
事始めは十二月十三日、お盆
では七夕がそれに相当し、七
夕を「七日盆」とか「七日日」

と読んでお盆の一部として扱
い、ご先祖を迎えるための準
備を行う風習が全国的に見ら
れると施本にお書きになって
いました。お正月とお盆はこ
んな共通点があったのですね。

なるほどと思わずうなずいた
ことでした。こんなこともあつ
て冒頭に盆と正月のことを書
きました。

もう一つは福岡県願心寺ご
住職で本願寺派布教使並びに
仏教婦人会総連盟講師の中川
清昭先生が蓮の花の徳につい
てお書きになられていたこと

です。
施本を全家庭にお届けでき
ませんので、今月と来月の二
回に分けて「蓮の花のお徳」
についてお届けします。（以
下、原文）

中国では蓮の花には四つの
徳があるといわれています。
この徳を浄土真宗の門徒の立
場から考えてみます。

まず、「朝開夕閉」（蓮の
花は朝開いて、夕方閉じる）。
これは、私たちの信仰生活の
はじめを表しているのではな
いでしょうか。朝お仏壇の扉
を開け、花を供え、ろうそく
に明かりをともし、お香を焚
いて合掌、礼拝、そして勤行

します。今日もいのちをいた
だいたことに感謝し、精いつ
ぱいの一日を送ることを仏さ
まに表明します。一日のつと
めを終えたら、その一日を振
り返りながらお参りをし、静
かにお仏壇の扉を閉める。こ
のような日々をおくりたいも
のです

「一番目に「一茎一花（果）」
（蓮の花は、一つの茎が枝分
かれしていくつも花や実を
つけることはない。一つの茎
に一つの花もしくは実をつけ
る）。これは、私たちの信仰
の純粋性を表します。私たち
の周りにはあるさまざまな宗
教や俗信、迷信に惑わされず、
私の人生はただ一つでただ一
度きりのもの、だからいただ
く教えもただ一つで十分と阿
弥陀さまを仰いでいく姿を表
すものでしょう。」

「お盆」本願寺出版社発行
六〇七頁）
如何ですか？来月は残り二
つをお届けします。お楽しみ
に！



法語の世界

〈原文〉

金森の善従に、ある人申され候ふ。このあひだ、さこ
そ徒然に御入り候ひつらんと申しければ、善従申され
候ふ。わが身は八十にあまるまで徒然といふことをし
らず。そのゆゑは、弥陀の御恩のありがたきほどを存
じ、和讃・聖教等を拝見申し候へば、心おもしろくも
またたふときこと充滿するがゆゑに、徒然なることも
さらになく候ふと申され候ふよしに候ふ。

（蓮如上人御一代記聞書 百九十六）

〈現代語訳〉

ある人が金森の善従に、「このころは、あなたもさぞかし
退屈でつまらないことでしょう」といったところ、善従は、
「私は八十を超えるこの年まで、退屈と感じたことはありません。
せん。というの、弥陀のご恩のありがたさを思い、ご和讃
やお聖教などを拝読していただきますので、心は晴ればれと楽しく、
尊さでいっぱいなんです。だから、少しも退屈ということがない
のです」といったということです。

（『蓮如上人御一代記聞書（現代語版）』百十六頁）

姉妹三人そろって児参式参拝

8月12日、藤木 誠・理加さんご夫妻の
長女乙寧ちゃん（5歳）、次女陽葵ちゃん
（2歳）、三女心晴ちゃん（4カ月）がご両
親、おばあさんと一緒に児参式で参拝してく
れました。

乙寧ちゃん、陽葵ちゃんは浴衣姿で、心晴
ちゃんのご両親に抱かれての児参式のご縁。
小さい手を一生懸命あわせてお参りしてく
れる姿は、周りをほのぼのとしてくれました。
最後に記念写真を撮影し、お帰りになりました。



日勤場持 の参他品行所時

二〇一六年秋季彼岸会法要のお知らせ

九月二十二日（木） 午前十時
金光寺本堂・門徒会館
正信念仏偈（草譜）和讃六首引き
念珠・門徒式章・お経本
彼岸会法要は仏教婦人会の例会になつ
ています。仏教婦人会の皆さんの参詣を
お待ちしております。
一般の門徒の皆さんの参詣もお待ち
しております。